

2025年1月8日

**ファースト・イーグルとアムンディが
ファースト・イーグル・アムンディ・プライベート・クレジット・ファンドをローンチ**
当サブファンドは、ファースト・イーグルの豊富な米国ダイレクト・レンディングの経験を
世界中の機関投資家や富裕層投資家に提供いたします

アムンディ・ジャパン株式会社

ファースト・イーグル・インベストメンツ（以下「ファースト・イーグル」）と欧州を代表する資産運用会社アムンディ（以下「アムンディ」）は、2025年1月7日、ファースト・イーグル・アムンディ・プライベート・クレジット・ファンド（以下「当サブファンド」）のローンチを発表いたしました¹。ファースト・イーグルとアムンディは、35カ国に広がるアムンディの広範なグローバル販売網を活用し、オープンエンドのファンド・ストラクチャーを通じて、米国外の投資家にファースト・イーグルの米国プライベート・クレジット戦略へのアクセスを提供いたします²。ファースト・イーグルとアムンディは25年以上にわたって戦略的パートナーシップを維持しております。

ファースト・イーグルの米国プライベート・クレジット戦略は、主に米国企業向けに直接組成された第一順位シニア担保付キャッシュフローローン、直接組成されたアセットベースローン、クラブローン、第二順位抵当権付ローン、広範なシンジケートローン、その他の債務証券を投資先としています。ファースト・イーグルのダイレクト・レンディング戦略は、年間 EBITDA³ が概ね 500 万ドルから 5,000 万ドルの米国ロウアーミドル市場の中堅企業に重点を置いています。

当戦略のポートフォリオ・マネージャーを務めるのは、ダイレクト・レンディング部門のチーフ・インベストメント・オフィサーであるミシェル・ハンディ、トレーダブル・クレジット部門のチーフ・インベストメント・オフィサーであるロバート・ヒッキー、アセット・ベースド・レンディング部門の責任者であるラリー・クラフおよび案件ソーシング・チームの共同組成責任者であるギャレット・スティーブンとブライアン・マーフィーです。

ファースト・イーグル・オルタナティブ・クレジットのダイレクト・レンディング担当チーフ・インベストメント・オフィサー、ミッシェル・ハンディは次のように述べています。

「アムンディと提携し、ファースト・イーグルの米国プライベート・クレジット戦略をグローバル・マーケットに提供できることをうれしく思います。様々な市場環境における15年にわたるダイレクト・レンディング・ポートフォリオの運用実績、50名を超える投資専門家、そして米国ロウアーミドル市場の借り手に

¹ 当サブファンドは、集団投資事業に関する2010年12月17日付ルクセンブルク法第2部（改訂版）に準拠するルクセンブルクの可変資本投資会社（SICAV）であるファースト・イーグル・アムンディ・オルタナティブ・クレジット（以下「当ファンド」）のサブファンド。アムンディ・ルクセンブルグ S.A. は、AIFMD および AIFM 法の定義におけるファンドの代替投資ファンドマネージャー（「AIFM」）に任命されており、ポートフォリオ管理およびリスク管理機能などを担当しています。AIFM は、サブファンドの投資マネージャーとしてアムンディ・プライベート・エクイティ・ファンドを任命しています。

² オープンエンド・ファンディングとは、投資家によるファンドや事業への継続的な資金追加を表す用語

³ 金利、税金、減価償却費および償却費控除前利益

対する独自の焦点を活用することで、当サブファンドは、世界中の投資家の共感を得られるものと確信しています。」

「機関投資家からウェルス・マネージャー、富裕層投資家に至るまで、様々な投資家にとって、分散投資の強化やインカムゲインおよび新たなリターン源の追求は共通のトレンドであり、投資配分モデルの転換が進んでいます。だからこそ、当サブファンドのローンチは絶好のタイミングであり、欧州、中東、アジアの幅広い投資家に魅力的な投資機会を提供するものであると確信しています。」

と、**アムンディのディストリビューション&ウェルス部門およびパッシブ・ビジネスラインの責任者、ファニー・ウルツ**は語っています。

ファースト・イーグル・インベストメンツについて

ファースト・イーグル・インベストメンツは、ニューヨークに本社を置く独立系の非公開投資運用会社で、2024年9月30日現在の運用資産は約1,490億ドル⁴。顧客資産の慎重なスチュワードシップの提供に専心する同社は、アクティブ、ファンダメンタルズ、ベンチマークにとらわれない投資に重点を置き、ダウンサイドの緩和に重点を置いている。1864年以來の伝統を持つファースト・イーグルは、顧客が資本の永続的な減損を回避し、多様な経済サイクルを通じて魅力的なリターンを獲得できるよう支援しています。当社の投資能力には、株式、債券、オルタナティブ・クレジット、マルチ・アセット戦略が含まれます。詳細は www.firsteagle.com をご覧ください。

ファースト・イーグル・インベストメンツは、ファースト・イーグル・インベストメント・マネジメント LLC およびその子会社である投資顧問会社のブランド名です。

ファースト・イーグル・オルタナティブ・クレジット LLC について

ファースト・イーグル・オルタナティブ・クレジットは、ダイレクト・レンディングと広範なシンジケート投資の両方を手掛けるオルタナティブ・クレジット・マネージャーで、2024年9月30日現在の運用資産は約180億ドル⁵。ファースト・イーグル・オルタナティブ・クレジットは、投資プラットフォーム全体で様々なアドバイザーおよびサブアドバイザー関係を維持しており、ファースト・イーグル・インベストメンツの完全子会社です。ファースト・イーグル・オルタナティブ・クレジットの詳細については、www.feac.com をご覧ください。ファースト・イーグル・オルタナティブ・クレジット (FEAC) は、ファースト・イーグル・インベストメンツの子会社でオルタナティブ・クレジット・ビジネスに従事する投資顧問会社のブランド名です。

⁴ 運用資産総額（「AUM」）は、(i) First Eagle Investment Management, LLC、(ii) その子会社の投資顧問会社である First Eagle Separate Account Management, LLC、First Eagle Alternative Credit、Napier Park Global Capital（「Napier Park」）、(iii) Napier Park の関連顧問会社である Regatta Loan Management LLC の合計 AUM を表している。AUM 合計には、FEAC からのコミット資本およびその他の非手数料資本 9 億ドル、Napier Park からのコミット資本およびその他の非手数料資本 20 億ドルが含まれる

⁵ 2024年9月30日現在。この金額は、FEACがアドバイザーサービスを提供している投資ビークル、パートナーシップ、および特定運用口座について、未払い遅延引出コミットメントおよび/または未払いリボルビング信用供与枠を含む投資家資本および投資家コミットメントの公正価値を反映したものです。FEACが管理する一部の投資ビークルは、投資目的で投資家コミットメントを超える借入を行うことを認める信用供与枠を締結することができます。このような信用供与枠のコミットされた金額は、引き出されたか否かにかかわらず、FEACの運用資産に含まれる場合があります。CLOおよび関連資産については、原担保資産の合計額面価格に現金を加えたものがFEACの運用資産に含まれます。FEACがこれらの目的で算出するAUMは、他の投資運用会社が採用する算出方法とは異なる場合があります。その結果、他の投資運用会社が提示する類似の算出方法とは直接比較できない場合があります。また、この測定基準は、FEACがフォームADVおよびフォームPFにおいて「規制下運用資産」を報告する際に求められる方法とも異なります。

アムンディについて

アムンディは、欧州を代表する資産運用会社であり、世界トップ 10⁶にランクインしています。世界で 1 億を超える、個人投資家、機関投資家および事業法人のお客さまに、伝統的資産や実物資産のアクティブおよびパッシブ運用による幅広い種類の資産運用ソリューションを提供し、金融バリューチェーン全体をカバーする IT ツールでサービスの強化を図っています。クレディ・アグリコル・グループ傘下で、ユーロネクスト・パリ市場に上場するアムンディは、現在、約 350 兆円⁷の資産を運用しています。

世界 6 つの運用拠点⁸、財務・非財務のリーサーチ能力および責任投資への長年の取り組みにより、アムンディは資産運用業界の中心的存在です。

アムンディは、35 カ国を超える国と地域で約 5,500 人⁷の従業員の専門知識と助言をお客さまに提供しています。

アムンディ 信頼されるパートナー
日々、お客さまと社会のために

本件に関するお問合せ先

アムンディ・ジャパン株式会社 広報室

e-mail : amundi_Japan_PR@amundi.com

直通 : 050-4561-2565

公式ウェブサイト : amundi.co.jp



商号等：アムンディ・ジャパン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 350 号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
日本証券業協会 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

⁶ 出所：インベストメント・ペンション・ヨーロッパによる資産運用会社トップ 500 社（2024 年 6 月版、2023 年 12 月末の運用資産額）に基づく

⁷ 2024 年 9 月末現在。運用資産額は約 2 兆 1,920 億ユーロ、1 ユーロ=159.43 円で換算

⁸ 主要な運用拠点：ボストン、ダブリン、ロンドン、ミラノ、パリ、東京（アルファベット順）

【ファースト・イーグル ダイレクト・レンディング戦略のリスクおよび手数料】

リスク：投資一任契約に基づく有価証券の投資には、株式投資のリスク（価格変動リスク・信用リスク・流動性リスク）、債券投資のリスク（価格変動リスク・信用リスク・流動性リスク）、為替リスク、カントリー・リスク、デリバティブ取引のリスク、インフラストラクチャー/プライベート・エクイティ投資、不動産関連投資に関わるリスク等があります。したがって、投資元本が保証されているものではなく、当該有価証券等の値動きにより損失が生じ、投資元本を割り込むことがあります。

手数料：当社が投資一任契約に係る業務を行う際には、お客様にはご契約の資産額に対し、投資顧問料をご負担頂きますが、現時点においては未定であるため、記載できません。その他、組入資産の売買手数料、保管費用等（以下「手数料等」といいます。）、運用財産を通じて間接的にご負担頂きます。また、投資一任契約に基づき投資信託または外国籍リミテッド・パートナーシップ等（以下、これらを総称して「投資信託等」といいます。）に投資する場合は、投資信託等に係る運用報酬・管理報酬等（監査費用を含みます。以下「諸費用等」といいます。）を間接的にご負担頂きます。これらの手数料等および諸費用等は、契約内容、契約資産の額、運用状況により異なるため、具体的な金額を表示することができません。また、お客様に直接および間接的にご負担頂く投資顧問料、手数料等および諸費用等の合計額についても、契約内容、契約資産の額、運用状況により異なるため、具体的な金額を表示することができません。

本資料は、ファースト・イーグル・インベストメンツおよびアムンディ・アセットマネジメントが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料をアムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。本資料は、本資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。本資料は法令に基づく開示資料ではありません。本資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。本資料に記載されている内容は、全て本資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。本資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、本資料を複製または再配布することはできません。

[4116162]